

食べられちゃう者たちの生き残り大作戦 しぶとい生き物図鑑 発売のご案内

7月20日(土)発売

株式会社ホビージャパン(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:松下大介)は、生き物解説の第一人者・今泉忠明先生と、科学をやさしく解説する白石拓先生による、動物と理科好きの子どもたちがワクワクする内容をたくさん盛り込んだ書籍、「食べられちゃう者たちの生き残り大作戦 しぶとい生き物図鑑」を、7月20日(土)に発売いたします。

あきらめない者が一番強い!

虫は鳥に食べられ、シマウマはライオンに食べられます。でも、ただだまって食べられ続けているわけではありません。毒をためこんで武器にする幼虫がいたり、コウモリの超音波をくるわせる蛾がいたり、水面を走って逃げるトカゲがいたり、「弱い」といわれる生き物たちは、進化の過程で面白いワザを身につけてきました。生き物たちの懸命に生き延びる作戦はとってもしぶとく、おもしろいのです!

また、生き物解説の第一人者・今泉忠明先生と、科学をやさしく解説する白石拓先生のタグにより、「表面張力ってなに?」「人間は鳥のように空を飛べないの?」「光合成ってなに?」など、生き物の不思議に興味を持つと同時に、理科好きの子どもたちがワクワクする内容もたくさん盛り込みました。

【コンテンツ一覧】

1章 逃げるが勝ち! 負けない生き方

目玉もようでおどかして逃げる蛾

アメフラシはインクをまいて目くらましする

トゲマウスは皮膚をはがして逃走する

ノミガイは飲み込まれてもウンチの中で生きている など

2章 不可能なんてない! しぶとい生き方

タマカエルウオは魚なのに陸が大好き

ハナグモは食虫植物の獲物を盗む

アオミノウミウシは食べたクラゲの毒針を武器にする など

3章 ランキングで紹介! 草食動物の必殺技

ゾウは巨体でライオンをおしつぶす

ジャコウウンは円陣を組んでオオカミを撃退

シマウマの蹴り上げはライオンのあごを砕く



4章 どこでも生きる! たくまい生き方

モロクトカゲは砂漠での水集めが得意

アイベックスの爪は断崖絶壁もへっちゃら

マダラハゲワシはジェット機と同じ高さを飛ぶ など

5章 ランキングで紹介! 世界のご長寿動物

永遠の命を得たベニクラゲ

夕ごはんに出た貝の寿命は507才 など

食べられちゃう者たちの生き残り大作戦 しぶとい生き物図鑑

監修: 今泉忠明 著者: 白石拓

●定価/本体 1,000円+税 ●発売日/2019年7月20日 ●判型/四六判・平綴じ 176P

●ISBNコード/978-4-7986-1974-3 C8045

◆書籍ページ <http://hobbyjapan.co.jp/books/book/b455184.html>

◆ホビージャパンの技法書 公式WEB http://hobbyjapan.co.jp/manga_gihou/

◆twitter https://twitter.com/manga_gihou

◆facebook <https://www.facebook.com/mangagihou>



※お問い合わせは下記まで

株式会社ホビージャパン 広報宣伝課 佐藤・会田・深堀・岡本

TEL. 03-5304-9115 FAX. 03-5304-9318 E-mail. pr@hobbyjapan.co.jp

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-15-8 URL: <http://hobbyjapan.co.jp/>

食物連鎖で生き物が持っているエネルギーがめぐる!

死んで土にかえる

でも、ただ食べられているわけにはいきません。ふつうに食べたでは力負けしてしまう生き物は、進化の過程でおもしろい特殊なワザを持ったたり、強いやつを利用したり、生きる場所を得るために、過酷な環境に適応したり、それぞれに「生懸命」生き残っています。この本では食べられる者たちの生き残りワザをたくさん紹介していきます。人間にはマネできないかもしれませんが、生き残るためのコツは参考になるかもしれませんよ。

食べられちゃうのは仕方ない?!

生き物はみな、食べ物がなくて生きていきません。草は地中から養分をとって育ち、シマウマは食べられる。そしてシマウマはライオンに食べられる。という関係を「食物連鎖」といいます。

「食べられてばかりじゃ、シマウマがなくなっちゃう」という心配は必要ありません。シマウマはライオンよりも数が多く、食べられても大丈夫なくらいまでまた数が増えるのです。

1章 負けない生き方

自玉もようでおどろかす生き物

ね、敵が来た！ うしろ向かなきゃ。敵に背中を見せるなんてありえない！ でもこれ、うしろを向いてお尻を大きくふくらませると、ほぼばくよりっと大きな生き物の目玉みたいに思えるでしょ。

敵がひるんで間にすたにらさそうしよう向きに(本当はまへ向きに)逃げるってわけさ。このとききさいにおいも出すんだ!

ニセメダマガエル
分類: 両生綱・カエル目
分布: 南アメリカ大陸
体長: 約8センチ
天敵: コウモリ、ヘビ、鳥など

どっちが本実だかわからない?

もしも人間にその能力があったら...
どうぼつも通っ払えるかな?

1章 負けない生き方

クスサンは自玉もようでおどろかす

どこから見てもふつうのガに見えなよ、じゃあ特別にさせてあげるよ。じゃあ特別に鳥はうまれつき「へびやフクロウの目つぼいのが怖いみた、だからふだんはしまつてあるうしろはねに、この自玉もようをのばせてあるんだ。鳥がおそって来たときにさっさと広げると、一瞬ひるんだり、攻撃をやめたりするんだ。そのすきに飛び去っちゃうのさ。

逆に、生き物の頭があるって誤解されておそれられることもあって、数命傷にはならないってわけ!

クスサ
分類: 昆虫綱・鱗翅目
分布: 日本を主としてアジア、オセアニア、コソモリなど
体長: 約10センチ(成虫)

もしも人間にその能力があったら...
どうぼつも通っ払えるかな?

1章 負けない生き方

食べられても生還する生き物

わたし小なからむりです。身に食べられちゃうことも多いんですけど、でもなんと、鳥の胃袋を通過しても生きて帰って一緒に出てこられるんです。かなりすごいでしょ。

鳥がごはんをたべた瞬間、胃の中で30分くらい時間くわい。その間に閉じこもってしっかり腹をふたをしてじっと我慢。まあ全部のノミガイが生き返られるわけではなく、ちくちくいなんですけど、生きて出られた仲間も、自力では決していけない遠くの新しい場所へおいしものがありついでとでもんだー!

ノミガイ
分類: 動物界・節足動物門・昆虫綱
分布: 世界的に分布する
体長: 約1センチ

もしも人間にその能力があったら...
オオラジェットで飛んじゃおう!

1章 負けない生き方

ミイデラゴミムシは飲み込まれても吐き出させる

ボクのおナラは最強! キミがボクにいたすらすらしたたら、ププププってオナラひっかじつはオナラじゃなく肛門の近くから出しているガスなんだ。2種類のガスを別々に持っている、いざというときにこの2つを混ぜ合わせることで爆発が起り100度の高温ガスが噴射されるっわけ! 「プー」とか「ボン」とかかなり大きな音が出るから敵はみんなおろおろすよ。

この間カエルに飲み込まれちゃったんだけど、あきめず! 胃の中でガスを連続発射! カエルのヤツもつなげられなくなつて吐き出しちゃったよ。はあ助かったー!

ミイデラゴミムシ
分類: 昆虫綱・鞘翅目
分布: 日本を主としてアジア、オセアニア、コソモリなど
体長: 約1センチ

もしも人間にその能力があったら...
どうぼつも通っ払えるかな?

ほかにもいるよ

魚なのに陸が好きな生き物

潮が引いたあとにできる泥地のことを「干潟」といいます。干潟に住んでいることで有名なのが、このほくもれつとした魚の仲間なんだよ。皮膚呼吸もできるし、口の中に海水をためてそこに含まれる酸素で呼吸もできるんだ。

魚って、いったいなんなんだろうね。ときどき自分のことがわからなくなるよ。



ムリコウロ
分類: 魚綱、鱗形目、スズキ目
分布: 日本を含むインド洋、太平洋の熱帯、亜熱帯
体長: 約20センチ
天敵: 魚類、鳥類、両生類のこ

「こ」でも「魚」だから!

人間の祖先も?

陸上で生活する生き物も、ずっと犬むかしは海の中にいました。どのように陸上で生活できるようになったのか、いろいろな研究者が調べています。もしかしたらタマカエルウオみたいに陸が大好きだったのかも。

タマカエルウオは魚なのに海がきらいで陸が大好き

特徴の羅列
分類: 魚綱、スズキ目
分布: 日本を含むインド洋、太平洋の熱帯、亜熱帯
体長: 約10センチ
天敵: 魚類、鳥類、両生類のこ



やっぱり陸地っていいよね。風は気持ちいいし、若のこもおいしいし。ほかの魚たちは絶対教えたくなかないよな。

あ、オイラはタマカエルウオ。これでもお魚だけれど、皮膚呼吸できる魚なんだ、珍しいでしょ。

岩の上にいれば、みんなが食べないコケもとり占め、陸は陸で危険もあるけど、大きな魚からならわなうになつたときも、ささっと陸地に逃げちゃうわ。波が来た! たいへんだ。海に落ちこぼっちゃうよ。

天敵がねらってる!

若山に住む獲物は、オオカミもねらわれないからオレたちイヌワシがイタダキさ。

小動物や子どものアイベックスだったらそのまますぐに持ち帰れるけど、大きな獲物は暴れまわられるとさすがに運べないだろ。そこで必殺技を使うのだよ。

すんどうツメでがっしりつかんでガケの下にパツと落とすだけ! 超にカンタン。仕留めてから巢に持ち帰っておいしくいただくわけさ。



ヨロツバイヌワシ
分類: 鳥綱、鷹科、ヨロツバイヌワシ属
分布: 日本、中国、モンゴル、ロシア
体長: 約1メートル
翼長: 約1.5メートル
天敵: なし

イヌワシの運搬力はすごい!

イヌワシは体重7~8キロで、アイベックスの大人は約70キロ。しかし自分の数倍もの重さがある獲物をツメでガツリつかんで運ぶことができます。時速240キロの飛行能力も誇りにしています。

アイベックスは切り立ったガケも平気で登る

特徴の羅列
分類: 哺乳綱、偶蹄目、牛科
分布: 日本を含むインド洋、太平洋の熱帯、亜熱帯
体長: 約1.5メートル
天敵: 鳥類、哺乳類のこ



ボクはヤギの仲間。でヨロツバの岩だらけの山のガケに住んでいるよ。こなら天敵のオオカミも登ってこれないからね。

もちろんボクらだって足を踏み外せばまっさかさまに落ちこっちゃうよ。でもこの割れた2つのひづめがすごいから大丈夫。外側は硬く、内側は柔らかくなっていて、からしつかり岩をはさむことができるよ。小さなひづめも2つついて、これははがけを降りるときにすべり止めの役目をするんだ。

こんな岩山には草も生えていないから、お腹がすくたびに地上まで降りてまた登ってを繰り返さなきゃいけないのがツライところ。イヌワシに見つからなきゃいいけど...

ほかにもいるよ

光合成する生き物

葉っぱみたいに見える? でもわたしのミウシの仲間の葉っぱは、マネた葉脈まであるんだから、水面に浮かんでいると、まるで海に落ちた葉っぱにしかみえないわ。

指先ほどのサイズから、3センチくらいまで成長するよ。

生まれたばかりのときは光合成できないんだけど、特殊な葉を食べることと、光合成の能力を得たの、光合成だけで10か月くらい生きられるから、食事は1年に数回程度よ。



エリシマ-ケロロテカ
分類: 植物界、被子植物門、ユキノシタ目
分布: 日本、中国、インド
体長: 約10センチ
天敵: なし

光合成ってなに?

葉っぱの細胞の中には「葉緑体」という組織が詰まっています。「葉緑体」が光を受けて、「でんぷん」という栄養を作り出すのです。光合成には、空気中に含まれる二酸化炭素(わたしたちが吐く息)と水が必要で、かわりに、生き物の呼吸に必要な、大切な酸素も作ってくれます。

ファイアサラマンダーは光合成できる

特徴の羅列
分類: 両生綱、有尾目
分布: 日本を含むインド洋、太平洋の熱帯、亜熱帯
体長: 約10センチ
天敵: 魚類、鳥類、哺乳類のこ



動物はさ、食べ物がなくて生きていけないよ。でも植物は、光を浴びて水をもらっても、何もしなくても栄養を作れるから、何も食わなくてもぐんぐん成長できるよな。それ、光合成、っていうんだけど、動物にとったらメチクチャうらやましいけど、オオカミは狩りに失敗しても落ち込まないよ。サラマンダーは植物が枯れても移動しなくていいよ。

でもボクは、せむしい動物であるし、動物なんだ。おどろろろろ、光合成できる葉を、体の細胞に取り込んだのはまだわかかっていないんだけど、もうボクと葉は一心同体! 栄養を作れる体に変身したのさ!